

# 国保税

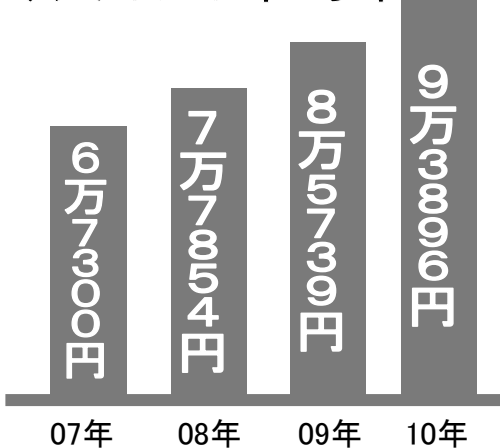
## 住民税の増税、介護保険料の値上げにつづいて 3年間で4割もの大幅値上げ案

### 市民の世論で「一般会計からのくり入れ」を実現

2月8日、上越市は国保税の値上げ計画を公表。現在一人あたり6万7300円の国保税を、3ヶ年で9万3896円へと4割も値上げするというものです。住民税増税、介護保険料引き上げにつづく負担増には耐えられません。

これまでゼロだった国保税軽減の一般会計くり入れが、08年度・6億2千万円、09年度・4億3千万円実現。市民の世論と運動が市政を動かしました。

上越市の値上げ計画  
(1人あたり平均年額)



4億円も基金(貯金)を  
ためこむ計画も

値上げ計画のなかには、3年間で4億円も基金(貯金)をためこむことも含まれています。1人あたり8700円にも及びます。

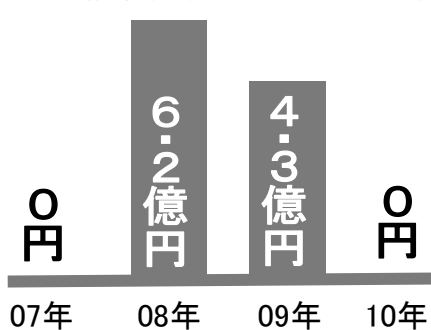


「一般会計からのくり入れ」を  
3年後ゼロにしないで負担軽減を

国民健康保険は、高齢者や不安定雇用など、所得の少ない世帯が多く、「政管健保」と比べると保険料がきわめて高いのが特徴です。

せっかく実現した一般会計のくり入れが、3年後は再びゼロに。日本共産党は、一般会計のくり入れの継続と負担軽減のために、みなさんと力をあわせてがんばります。

一般会計のくり入れ額



日本共産党吉川支部の見解をお知らせします。  
ご意見・ご感想をお寄せください。  
橋爪法一 電話 548-3628



「値上げ中止」署名4,900筆(第1次分)を村山副市長に提出する「国保をよくする会」= 2月8日

国の責任で  
国保税の引き下げを

高い国保税の原因は、総医療費の45%だった国の負担割合を政府が引き下げてきたからです。

日本共産党は、国の責任で1人あたり1万円の引き下げをもとめています。全国で4000億円あれば実現します。「大企業・大金持ち減税」と「巨額な軍事費」の2つの聖域にメスをいければ、消費税を増税をしなくても財源はつくれます。

ひきつづき、国保税の「値上げ中止」をもとめる  
署名にご協力ください